

日本管財が 「第31回神戸ルミナリエ」においてイベント警備を実施 ～24年にわたる経験と専門性を活かし、会場の安全を守る～

日本管財株式会社（本社：東京都中央区、本店：兵庫県西宮市、代表取締役社長：福田 慎太郎、以下「当社」）は、「第31回神戸ルミナリエ」において警備業務を実施したことをお知らせいたします。本年の開催は2026年1月30日から2月8日までの10日間で、メイン会場は東遊園地、旧外国人居留地、メリケンパークで構成されています。当社は、主催者との事前協議に基づき、動線設計、警備に関する全体統括、混雑時の分散誘導、緊急時連携体制の構築などを担当しました。



第31回神戸ルミナリエについて

第31回神戸ルミナリエは、阪神・淡路大震災の鎮魂および神戸の復興・再生を象徴する行事として、1月30日～2月8日に開催され、計232万7,000名が来場されました。今回のメインテーマは「神戸の鼓動、光の物語」。メインの3会場に展示された大型作品に加え、北野町・新港町・神戸ハーバーランドにおいても小作品が展示されました。

参考：「第31回神戸ルミナリエ」（公式ホームページ）（<https://kobe-luminarie.jp/>）

「光でつながる神戸のまちへ」（Feel KOBE 神戸公式観光サイト）（<https://www.feel-kobe.jp/feature/luminarie/>）

日本管財の取り組み

当社は2002年より神戸ルミナリエの警備業務を担当しており、本年で24年目を迎えました。

第31回は神戸市役所周辺で工事があり、人流の変化が予想されていたため、日本管財では、関連エリアの歩行経路が円滑になるように動線調整などを行い、無事故・無災害で会期を終了いたしました。

<取り組み内容>

■ 事前計画

- ・主催者との協議に基づき、会場動線の分析・危険箇所を抽出
- ・神戸市役所周辺の工事に伴う人流変化を踏まえ、歩行者導線の調整案を策定

■ 当日の運用

- ・点灯式・消灯式・期間中の警備にかかる全体統括および警備スタッフ配置
- ・点灯時間（薄暮～21:30）に応じた来場者誘導

■ 実施後

- ・今年度結果の分析、次年度検討

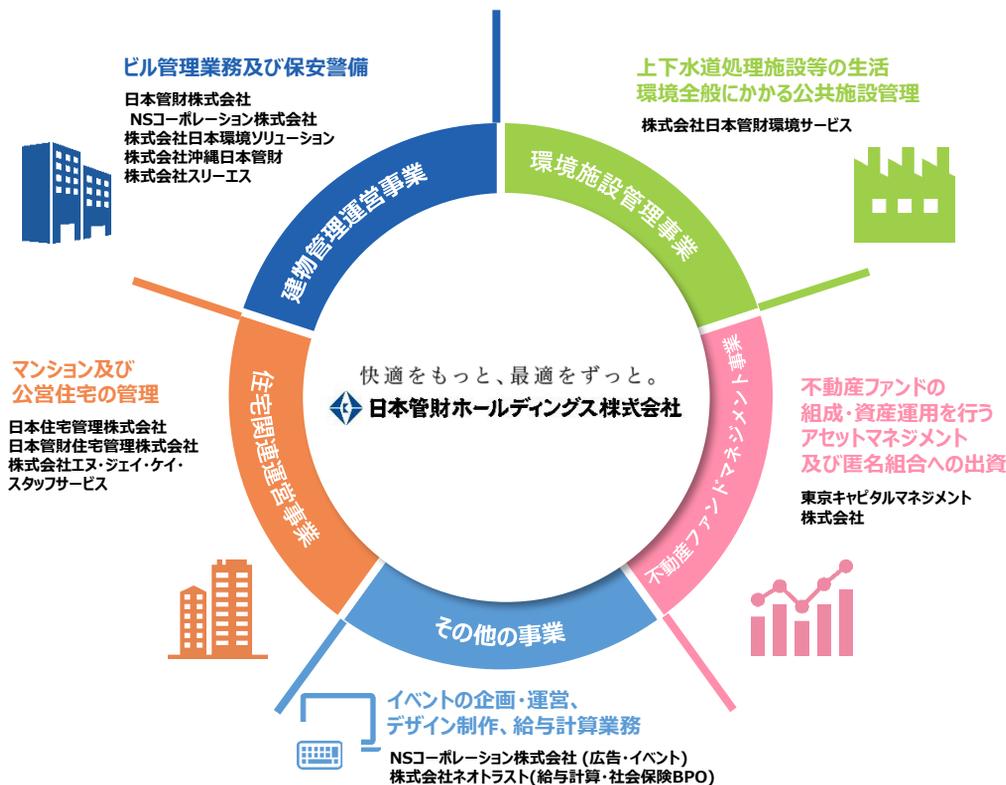


警備実施前の調整員会議の様子

今後も当社グループは、各種イベントにおいて、安全かつ円滑な運営に貢献してまいります。

日本管財グループについて

日本管財グループは1965年に設立し、現在は国内及び海外で建物管理運営事業、環境施設管理事業、住宅関連運営事業、不動産ファンドマネジメント事業等を展開しています。独立系であることを強みに、オフィスビル、商業施設、ホテル、教育機関、公共施設など、幅広い用途に携わっています。



会社概要

社名 : 日本管財株式会社
所在地 : 東京都中央区日本橋2丁目1番10号
設立 : 1965年10月27日
代表者 : 代表取締役社長 福田 慎太郎
資本金 : 3,000百万円
事業内容 : 建物総合管理業
URL : <https://www.nkanzai.co.jp/>